

行政・公的機関

1 -	カンボジア大使館が19年半ぶりに査証発給業務を再開
1.19	日本タイ航空協議タイのプーケットで開催(～20)。輸送力拡大で合意
2 -	ウズベキスタン国家観光省が日本支局を開設
2.8	日中航空協議、北京で開催(～11)。日本エアシステム、日本貨物航空、中国南方航空の相互乗入れで合意
2.10	政府与党が特殊法人見直しで、12法人の統廃合を決める
3.7	ニューヨークの円相場で一時的に1ドル90円を突破
3.27	公正取引委員会がODA(途上国援助)をめぐる談合で大手商社等42社に排除命令
4.1	運輸省運輸政策局観光部の課名が変更。「旅行業課」が「旅行振興課」に、「振興課」が「観光地域振興課」に
4.9	統一地方選で青島幸男東京都知事、山田勇(横山ノック)大阪府知事誕生
4.21	「旅行業法の一部を改正する法律」公布(1996年4月1日施行)
4.28	労働省が雇用調整助成金の対象業種にホテル旅館業(約2万9,000事業者、常用労働者約30万人)を新規指定
6.2	観光政策審議会が運輸大臣の諮問「今後の観光政策の基本的な方向について」答申
6.26	WTO(世界観光機関)アジア太平洋事務所、大阪府泉佐野市にオープン
7.1	「製造物責任法(PL法)」施行
8.8	村山改造内閣発足。運輸大臣に平山赳夫氏就任
8.25	連立与党がPKO(国連の平和維持活動軍)へ自衛隊の派遣を決定
9.20	政府が規制緩和等を内容とする経済政策を決定
9.22	自民党総裁選挙で橋本龍太郎を選出
9.28	(財)アジア太平洋観光交流センター、設立を認可
11.1	「旅券法の一部を改正する法律」施行。一般旅券の有効期間10年に
11.16	APEC(アジア太平洋経済協力会議)、大阪で開催(～19)
12.5	日本マヤンマー航空協議東京で開催(～6)
12.6	運輸省が改正旅行業法の施行期日を1996年4月1日とする政令と、更新登録時の手数料額を見直す「旅行業法施行令及び地方公共団体手数料令の一部を改正する政令」を公布
12.7	北マリアナ連邦政府が東京にマリアナ府観光局・経済振興局東京オフィスを開設
12.19	愛知県瀬戸市で開催を計画している2005年の万国博覧会の開催申請を行うことを閣議で決
12.28	新進党党首に小沢一郎氏当選

旅行業

1 -	ジャルパックがホテル観光などの素材、単品の販売システム「旅ボン」の稼働開始
1.1	日本旅行と東急観光が生産性の拡大と収益性の改善を目指して全社的な組織改正を実施
1.1	近畿日本ツーリストが「旅の友」首都圏会員を対象に、24時間電話予約を受け付ける「らくらく予約システム」を導入
1.13	JATA(日本旅行業協会)が「JATAエコツーリズムセミナー」を東京で開催
2 -	京阪交通社がジェットツアーと提携。後者の主催旅行商品の販売を実施
2.8	「JATA経営フォーラム」東京で開催
4 -	コンビニのam/pmが首都圏1都5県約400店舗で全日空とエアニッポンの国内航空券の販売を開始
4.1	日本旅行が支店関連会社を含む大幅な事業の再編成を実施。グループ会社の日交観光トラベルの支店を各地域のグループ会社に移し日交観光トラベルの旅行業務を中止
5 -	各社が夏休み向け国内パック商品を発表。前年同期比5～7%値下げ
6 -	近畿日本ツーリストと日本旅行が1996年新卒の採用中止を発表
6 -	運輸省、大手旅行業者4社、国内航空会社3社、日本旅行業協会、全国旅行業協会をメンバーとする「国内観光振興に関する懇談会」発足
6.8	JATA会長に郡司亮氏(アサヒトラベルインターナショナル)就任
8 -	大手旅行会社各社が下期のパック旅行商品を発表。前年より平均約5%値下げ
8.7	日本旅行が日帰り温泉利用券「温泉くん」を神奈川県、静岡県、愛知県で発売
10.2	カールソン・ワゴンリー・トラベルがドッドウエル・トラベル・ジャパンの買収を発表
10.11	運輸省が「新標準旅行業約款」を発表
10.23	JTBが改正旅行業法施行後の提携販売政策を発表
11 -	ユナイテッドツアーズがユニット商品UP(ユー・ピー)の販売を開始
11.1	JATAが改正旅行業法の施行に伴う募集広告の表示基準について通知
11.20	東急観光が年中無休24時間電話予約受付を開始
11.21	運輸省が新標準旅行業約款の適用を、「1996年4月1日以降の契約から」と発表
11.24	障害者や高齢者を対象とする旅行会社「トラベルネット」設立
11.30	「第10回日本国際観光会議(通称「JATAコン」)」、大阪で開催
11.30	「ツアーエキスポ'95」、インテックス大阪で開催(～12.3)

航空

1.8	ノースウエスト航空が関空/シアトル線直行週3便を開設
1 -	国内航空各社が阪神・淡路大震災関連で多数の臨時便を運航
2 -	国内航空6社が航空券の予約受付開始を搭乗日の2カ月前に変更
2 -	JALスカイプラスがJALホテルグループと提携
2.13	日本航空がホノルルなど好調路線でゾーンベックス運賃の値上げを申請
3.2	シベリア上空通過の制限撤廃
3.8	日本航空が国内航空運賃に事前購入割引運賃(25～30%割引)を導入
3.15	全日空、日本エアシステム、エアニッポンが国内航空運賃に事前購入割引運賃を導入
3.26	全日空が関空/大連/北京線週1便を開設
4 -	日本エアシステムがシンガポール線を運休
4 -	全日空がP2(ピーツー)チケットサービスを開始
4 -	日本航空がヨーロッパで定期バス「ユーロエクスプレス」の運行を開始
4.1	カンタス航空が関空/メルボルン線週1便を開
4.3	香港ドラゴン航空が仙台/香港線週2便を4便に増便
4.20	フィンランド航空が関空/ヘルシンキ線週2便を開
5.10	日本航空が名古屋/那覇線、名古屋/山形線を開設
6.12	WAC(ワールド・エアネットワーク)が8月末で事業を中止すると発表
6.21	羽田発函館行き全日空機が山形上空でハイジャック。翌日函館空港で警官隊が突入。乗員乗客364人全員救出
7.18	中国東方航空が関空/青島線週2便を開設
7.20	中国東方航空が関空/北京線週2便を開設
9.20	運輸省が航空会社の自主的な運賃設定を認可
9.21	「アジア太平洋空港会議」大阪で開催
9.29	中国南方航空が広州/関空線週3便を開設
10.2	日本エアシステムが広州/関空線週3便を開設
10.20	日本航空が福岡/ニュージーランド線を開設
10.30	エジプト航空が関空/カイロ線週1便を開設
11 -	全日空がインターネットで情報提供を開始
11.2	日本アジア航空が名古屋/サイパン/グアム線を運休
11.8	運輸省の航空運賃制度研究会が国内航空運賃に導入する幅運賃の決め方を発表
12.1	日本航空が内外のホテルとの提携を拡大

海陸交通／ホテル／保険／その他

1 -	米大手ホテル会社ラディソン・ホテルズがノースウエスト航空から成田インターナショナルホテル・アンド・リゾートの運営権を取得。ラディソン成田エアポートとして運営
1.29	阪神・淡路大震災で被災休業していた「六甲山ホテル」と「六甲オリエンタルホテル」が営業を
2. 1	(株)ホテルパシフィック東京が(株)高輪京急ホテルと合併
3. 1	阪神大震災で被災したホテルのうち「甲子園都ホテル」「神戸ハーバーランドニューオータニ」「ホテルオークラ神戸」「ホテルグランドビスタ」が営業再開
3. 1	上級エコミーエ態の「ホリデイインエクスプレス(56室)」アジア太平洋地区1号店が大阪に開
3. 3	からすま御池ホテル(294室)京都に開業
4. 1	JR東日本が1日乗り放題6,800円のレンタカー商品の販売を開始
4. 8	仙台ロイヤルパークホテル(114室)開業
4.10	宿泊特化型ホテル「アートホテルズ大森(220室)」開業
4.14	ホテルサンルートプラザ福島(253室)開業
4.28	シーホークホテル&リゾート(1052室、福岡市)開業
5.31	日本航空開発の新業態ホテル「ホテルJALシティ」1号店が青森県八戸市に開業
6. 1	ハウステンボスジェイアール全日空ホテル(330室)開業
6. 6	新阪急グループがインターネットで情報提供を開始
6.24	ホテル関西空港(576室)開業
7. 1	ダイエーグループの新浦安オリエンタルホテル(509室)開業
7. 7	JR東日本の長期滞在型ホテルフォルクロロ東野開業
7.15	神戸メリケンパークオリエンタルホテル(331室)開業
7.28	ホテル川久が破産
8. 3	京急グループが4カードを統合し京急NAGISAクラブパシフィックカードを発行
8.10	旅館3団体がこの日を「宿の日」としてキャンペーンを実施
8.23	六甲ライナー復旧全線開通
9. 1	東京・浜松町にホテルインターコンチネンタル東京ベイ(339室)開業
10. 3	ホテルJALシティ函館(130室)開業
10.25	東京YMCA国際ホテル専門学校創立60周年記念式典を開催
11. 1	東京都心部と臨海副都心部を結ぶ新交通システム「ゆりかもめ」が新橋／有明間(11.9km)の運行を開始

社 会

1.17	阪神・淡路大震災(マグニチュード7.2)発生
1.24	歌手長渕剛大麻取締法違反で逮捕
1.30	文藝春秋発行の月刊誌「マルコポーロ」がホロコースト否定記事で廃刊
2. 6	北海道炭鉱汽船と空知炭鉱破産
2.22	ロッキード事件で最高裁が榎山元丸紅会長と榎本元田中首相秘書官の上告を棄却
3. 7	「第33回国際ホテル・レストランショー」東京晴海で開幕(～10)
3.18	純国産大型ロケットH2の打上げ成功
3.19	東京外為市場で円が1ドル80円を突破。戦後最高値を記録
3.20	地下鉄サリン事件発生。11人死亡、約5,500人が治療を受ける
3.28	三菱銀行と東京銀行が合併に合意
3.30	国松警察庁長官狙撃され重傷
4.12	「旅フェア'95」千葉市幕張メッセで開幕(～16)
4.19	東京外国為替市場で円が1ドル79円75銭の戦後最高値を記録
5.31	青島東京都知事が都市博中止を決定
6.27	乱脈経理で解散した東京協和・安全の2信用組合の両元理事長を背任容疑で逮捕
7. 1	首都圏で簡易携帯電話(PHS)のサービス開始
7.18	笹川良一氏(96)死去
7.31	コスモ信用金庫に業務停止命令
8.21	第77回全国高校野球選手権大会で帝京が2度目の全国制覇
8.23	ユニバーシアード福岡大会が開幕(～9.3)
8.30	兵庫銀行と木津信用組合を破綻処理
9. 3	日教組が文部省と和解し、従来路線から大幅に転換した新運動方針を採択
9.19	「関西国際ホテル・レストラン・ショー／関西国際食品・飲料展」開幕(～22)
10.26	プロ野球日本シリーズでヤクルトがオリックスを抑え2年ぶり日本一に
10.31	「水子の霊が取りついている」と高額祈禱料を受け取っていた「霊現商法」の寺の住職を逮
11.15	APEC(アジア太平洋経済協力会議)、大阪で開催
12. 8	福井県敦賀市の動力炉・核燃料開発事業団の高速増殖原型炉「もんじゅ」のナトリウム漏れ事故でビデオ隠しや虚偽報告が発覚
12.22	千代田証券が顧客の株取引の損害補てんをした疑いで証券取引等監視委員会が告発
	[ベストセラー] ホレスト・ガンブ(講談社)、大往生(永六輔、岩波新書)、あいまいな日本の私(大江健三郎、岩波新書)
	[流行語] トルネード、NOMO、PKO、無党派、ライフライン、インターネット、がんばろうKOBE

海 外

1 -	マンダリンオリエンタルがハワイのカハラヒルトンの運営権を取得
1 -	ITTシエラトンがシーザーズ・ワールドを買収
1. 1	台湾がノービザ滞在を14日間に延長
1.30	米国とスミソニアン航空宇宙博物館で原爆展を事実上中止
2. 1	カナダがカナダ観光審議会(GTC)を設立
2. 1	ウィーン市観光局が外国人向けに特典カードを発行
2.24	リッツカールトンがソウルにリッツカールトンソウル(402室)を開業
4. 9	フジモリブルー大統領再選
4.11	5大國が非核国の安全保障決議
4.19	米オクラホマ州オクラホマシティの連邦政府ビルで車爆破による爆発事件発生。死者168人の大惨事
4.23	PATA(太平洋アジア観光協会)第44回年次総会、オークランドで開催(～26)
5. 2	米大リーグ、ロサンゼルス・ドジャースへ入団した野茂英雄投手が初登板。トルネード投法でNOMO旋風を巻き起こす。
5. 8	仏大統領選で共和党連合のジャック・シラク氏が社会党のジョスパン氏を抑えて当選
5. 8	台湾の歌手テレサ・テンさん(42)死去
5.28	北朝鮮が日本にコメ援助要請
6. 7	台湾の李総統が台湾総統として初めて訪米
6.29	ソウルで5階建て百貨店の半分崩壊。死者400人以上
7.10	ミャンマーの民主化運動指導者アウン・サン・スーチーさんが自宅軟禁から解放
8.11	米国クリントン大統領が核実験の全面中止を発表
8.24	マイクロソフト社が新しいパソコンソフトウインドウズ95を米国で発売
9.28	イスラエルのラビン首相とPLO(パレスチナ解放機構)のアラファト議長がパレスチナ自治拡大協定に調印
10.13	ノーベル平和賞に核兵器廃絶をめざす科学者グループの「バグウォッシュ会議」と創設者の1人ロートブラット氏
11. 4	ノーベル平和賞受賞者のラビン・イスラエル首相(73)銃撃で死亡
10.31	IATA加盟航空会社が航空事故の際の補償限度額を撤廃する協定を作成。日本航空など13社が署名
11.11	ヒマラヤで日本人13人を含む28人が遭難
11.16	韓国の盧泰愚前大統領収賄で逮捕
12. 3	韓国の全斗煥元大統領がクーデター共謀容疑で逮捕
12. 8	マカオ国際空港オープン
12.16	ホテルニッコーアラルンプール(470室)開業